

平成25年度事業報告

1 事業概要

日本経済は、円高とデフレ不況が続いていたが、デフレ脱却による経済回復のため大胆な金融政策や機動的な財政政策などアベノミクスが奏功し、景気が回復傾向にあり、継続した景気回復に繋がることを期待したい。

このような中、高齢者雇用安定法の改正により65歳まで希望者全員の雇用確保がされましたが、2012年から団塊の世代の先頭が65歳を超え労働市場から引退過程に入り地域へ活動の場を移しつつある中、シルバー人材センターは、この団塊の世代を迎え入れるための就業機会の確保や職域の拡大を図るなど、公益社団法人として「高齢者が生きがいをもって社会参加できる場」として、そして、「地域になくてはならない存在」となるよう、名実とも地域社会に貢献できる公共性の高い団体として、役職員・会員が一丸となって取り組んでまいりました。

平成24年度対比実績を見ると、受注件数3.8%、就業延べ人数0.5%と微増ではあったが就業機会の拡大につながった。一方、契約金額は、平成24年度においては東日本大震災の取組として国の緊急雇用対策による就業機会があったこともあり170,500千円と前年度110.1%と大きな伸びを示しました。平成25年度においても国の緊急雇用対策がない中であつたが167,566千円前年度比98.3%と微減にとどまった。これは、日頃から会員一人ひとりの就業に対する姿勢、「親切」、「丁寧」の積み重ねにより、シルバー人材センターが地域社会から一層の信頼を得られてきている結果であると捉えている。

また、平成25年度で当シルバー人材センターが法人設立10周年を迎え、この節目にあたり地域への感謝とシルバー人材センターの普及啓発を目的に10月5日「シルバーフェア2013」を、多くの来賓者をはじめ関係諸団体の出席のもと盛大に開催した。

2 事業実績

(1) 総括

	目 標	実 績	達成率
会員数	365 人	328 人	89.9%
粗入会率	2.3%	1.9%	82.6%
就業率	87.0%	93.3%	107.2%
就業延べ日数	38,500 人日	42,700 人日	110.9%
契約金額	171,000 千円	167,566 千円	98%

(2) 会員の状況

会 員 数 (人)			平 均 年 齢 (歳)			最高年齢者 (歳)	
男	女	計	男	女	全体	男	女
233	95	328	70.6	71.2	70.8	86	84

在職期間別会員数 (人)

	1 年未満	1 年以上	2 年以上	4 年以上	6 年以上	8 年以上	10 年以上	合計
		2 年未満	4 年未満	6 年未満	8 年未満	10 年未満		
男	20	34	45	52	22	20	40	233
女	9	10	14	17	20	6	19	95
計	29	44	59	69	42	26	59	328

(2) 月別事業実績 (平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)

月別	年度	受注 件数 (件)	就業延 人数 (人)	契 約 金 額 (円)						前年 度比 (%)
				配分金	事務費	材 料 費			合 計	
						道具	トラック	立替他		
4	24	173	3,051	10,243,348	826,175	132,500	107,000	476,756	11,785,779	106.6
	25	204	3,499	10,973,641	887,919	84,000	90,000	527,042	12,562,602	
5	24	154	3,666	12,874,481	1,036,825	361,630	152,000	907,274	15,332,210	96
	25	152	3,748	12,622,164	1,020,666	191,000	104,500	781,910	14,720,240	
6	24	194	3,784	13,589,344	1,093,199	573,216	172,000	526,017	15,953,776	97.3
	25	188	3,757	13,012,265	1,055,190	514,000	153,500	789,384	15,524,339	
7	24	224	4,050	14,829,495	1,192,660	854,500	203,000	1,051,071	18,130,726	90.3
	25	238	4,027	13,974,459	1,128,482	704,000	160,000	403,061	16,370,002	
8	24	190	3,817	13,352,678	1,074,501	734,500	180,000	468,187	15,809,866	91.9
	25	193	3,696	12,549,474	1,014,606	506,000	135,000	323,275	14,528,355	
9	24	183	3,650	12,700,935	1,022,525	857,000	188,500	215,329	14,984,289	103.5
	25	193	3,612	12,233,345	988,603	613,000	156,300	1,517,114	15,508,362	
10	24	215	3,927	13,820,349	1,113,701	705,500	182,500	312,478	16,134,528	97.2
	25	194	3,832	13,344,114	1,078,924	445,000	194,500	621,945	15,684,483	
11	24	161	3,829	13,002,021	1,050,189	359,900	161,500	322,682	14,896,292	104.8
	25	184	3,940	13,693,636	1,107,474	216,605	155,500	439,544	15,612,759	
12	24	159	3,428	11,715,487	947,256	185,000	134,500	324,033	13,306,276	100.5
	25	151	3,491	11,791,178	955,339	94,000	107,000	427,995	13,375,512	
1	24	89	3,064	10,005,942	813,810	126,325	130,000	427,594	11,503,671	103.7
	25	112	3,135	10,455,017	849,056	81,294	133,000	410,936	11,929,303	
2	24	46	2,802	8,763,000	713,059	97,500	99,500	164,829	9,837,888	97.6
	25	54	2,680	8,564,294	694,562	17,000	79,500	247,827	9,603,183	
3	24	103	3,423	11,351,056	918,878	147,124	127,000	280,913	12,824,971	94.7
	25	100	3,283	10,635,738	871,009	60,540	116,500	462,766	12,146,553	
合 計	24	1,891	42,491	146,248,136	11,802,778	5,134,695	1,837,500	5,477,163	170,500,272	98.3
	25	1,963	42,700	143,849,325	11,651,830	3,526,439	1,585,300	6,952,799	167,565,693	
前年度比		103.8	100.5	98.4	98.7	68.7	86.3	126.9	98.3	%

*受注件数は、年間を通して継続の場合、1年1件で集計しています。

(4) 事業実績の推移

年度	会員数 (人)		受注件数 (件)	契約金額 (千円)	延人員 (人)
	男性	女性			
2 2	366		1,820	146,437	36,657
	246	120			
2 3	357		1,924	154,808	38,957
	243	114			
2 4	354		1,891	170,500	42,491
	243	114			
2 5	328		1,963	167,566	42,700
	233	95			

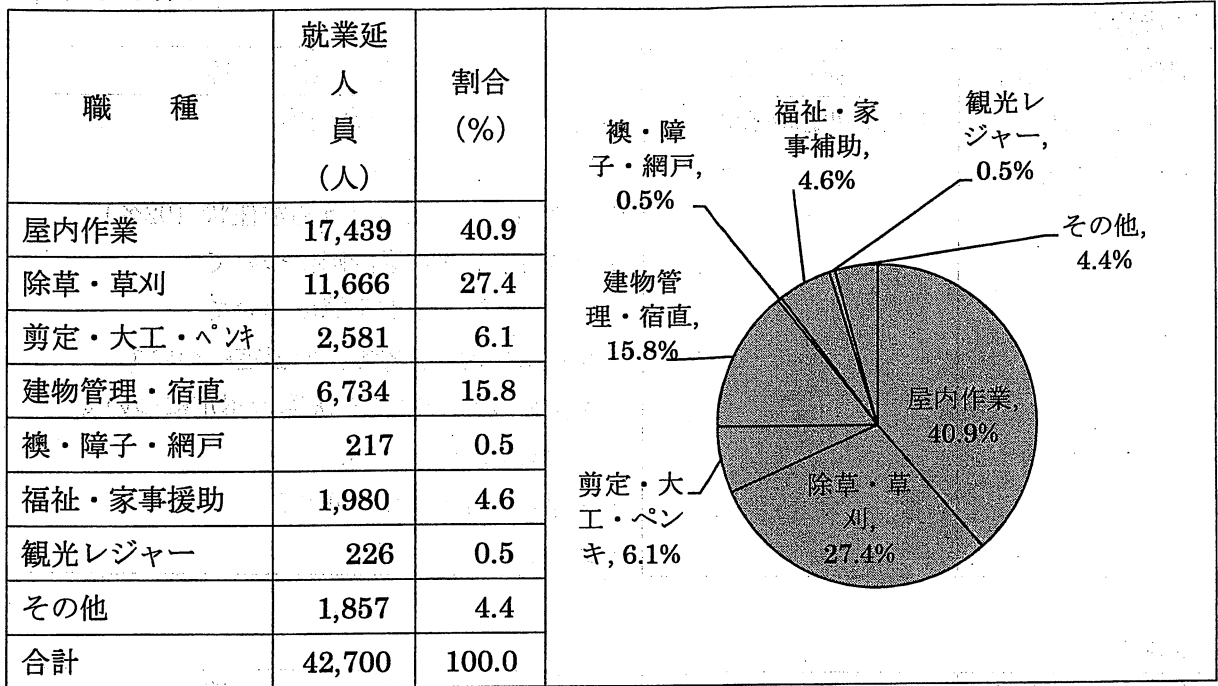
(5) 受注者別事業実績

	受注件数 (件)	就業延人 員 (人)	契 約 金 額 (千円)				構成比 (%)
			配分金	事務費	材料費	合計	
公共	250	11,525	45,839	3,667	2,842	52,348	31.2
企業	435	24,302	68,614	5,644	2,280	76,538	45.7
家庭	1,278	6,873	29,397	2,341	6,942	38,680	23.1
独自事業	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	1,963	42,700	143,850	11,652	12,064	167,566	100.0

(6) 職群別事業実績

職 群	受注件数 (件)	就業延人 員 (人)	契 約 金 額 (千円)				構成比 (%)
			配分金	事務費	材料費	合計	
技術群	7	19	46	4	8	58	0.0
技能群	742	2,798	15,012	1,211	6,227	22,450	13.4
事務群	16	44	141	7	0	148	0.1
管理群	43	6,734	31,289	2,469	0	33,758	20.1
折衝外交群	0	0	0	0	0	0	0.0
一般作業群	1,133	29,105	83,516	6,853	5,116	95,485	57.0
サービス群	22	4,000	13,846	1,108	713	15,667	9.4
その他	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	1,963	42,700	143,850	11,652	12,064	167,566	100.0

(7) 職種別事業実施



(8) 国・県・市からの補助金の推移

単位：千円

	平成17年度（合併前）				18年度	19年度	20年度	21年度
	大間々	笠懸	東	計	みどり	みどり	みどり	みどり
国	8,512	-	-	8,512	9,560	9,500	9,500	9,500
県	2,512	650	650	3,812	2,512	2,386	2,147	1,374
市	6,000	11,549	1,150	18,699	12,562	11,466	9,469	9,621
計	17,024	12,199	1,800	31,023	24,634	23,352	21,116	20,495

	22年度	23年度	24年度	25年度
	みどり	みどり	みどり	みどり
国	8,800	7,100	7,100	7,100
県	1,236	988	716	429
市	9,520	9,420	9,420	9,420
計	19,556	17,508	17,236	16,949

3 事業経過報告（平成25年4月～）

●定時総会

開催月日・場所	会議の名称	議案等
5月30日 ながめ余興場	第18回定時総会	会場 ながめ余興場 会員数 330名 出席者数 276名（うち委任状 192名） ・平成25年度事業計画について ・平成25年度収支予算について ・平成24年度事業報告の認定について ・平成24年度一般会計決算の認定について ・役員を選任について ・定款の一部改正について ・会員表彰について

●理事会

開催月日・場所	会議の名称	議案等
5月9日 みどり市シルバー 本所	第38回理事会	・正会員の承認について ・平成24年度事業報告の認定について ・平成24年度収支決算の認定について ・定款の一部改正について ・第18回定時総会の日時及び場所並びに目的である事項について ・役員を選任について ・会員表彰について
5月23日 みどり市シルバー 本所	臨時理事会	・役員を選任について
5月30日 ながめ余興場	臨時理事会	・平成25年度・平成26年度代表理事及び業務執行理事の選任について ・役員被表彰者の認定について
7月11日 みどり市シルバー 本所	第39回理事会	・事業経過報告について ・月別事業実績について ・平成25年度安全・適正就業月間の取組について ・当センターの事故状況について ・平成24年度群馬県内における事故状況について ・正会員の承認について ・賛助会員の承認について

		・「シルバーフェア 2013」の取組について
11月7日 みどり市シルバー 本所	第40回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業経過報告について ・月別事業実績について ・当センターの事故状況について ・正会員の承認について ・賛助会員の承認について ・事務費の額の改正について ・配分金基準の一部改正について

●連合主催会議ほか

開催月日・場所	会議等の名称	内 容
6月6日 群馬県社会福祉総 合センター	第1回事務局長会議 (局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度提出議案について ・諸規定の一部変更について ・平成24年度事業報告について ・平成24年度収支決算について
6月13日 群馬県社会福祉総 合センター	連合会定期総会 (藤生理事長・石原係 長)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の一部変更について ・平成24年度事業報告について ・平成24年度収支決算について
6月27日 群馬県社会福祉総 合センター	連合会第1回安全・適 正就業委員会 (松井局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度事故報告について ・平成25年度安全・適正就業推進事業計画の実施 について
7月5日 群馬県社会福祉総 合センター	連合会第1回安全・適 正就業担当者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適正就業の現状について ・安全保護具の取扱いについて
8月21日 みどり市シルバー 本所ほか	連合会と合同安全適 正就業パトロール	<ul style="list-style-type: none"> ・就業の安全対策状況巡回
10月22日 県社会福祉総合セ ンター	第1回会計担当者研 修会(主任)	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の会計処理のポイントについて 衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏
11月15日 県社会福祉総合セ ンター	役職員研修会 (理事長・局長)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事及び会員の参画を中心とした事業運営の推 進について 講師 (公社)草加市シルバー理事長 本多隆 良氏 <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー派遣事業の概要及び推進について
12月10日 県社会福祉総合セ	公益法人実務担当者 研修会(主任)	<ul style="list-style-type: none"> ・公益法人移行後の運営実務 講師 上村公認会計士 上村 恒雄氏

ンター		
12月18日 県社会福祉総合センター	第1回有料職業紹介事業開始に係る準備会議（係長）	<ul style="list-style-type: none"> ・有料職業紹介事業開始にあたって準備すること ・有料職業紹介事業手続きスケジュール
1月15日 県社会福祉総合センター	業務担当者研修会（係長）	<ul style="list-style-type: none"> ・就業機会の拡大について ・個人情報保護の徹底について
1月22日 群馬県社会福祉総合センター	連合会第2回安全・適正就業担当者研修会（小久保委員長、小澤副委員長、岩崎委員、局長、係長）	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適正就業の現状について ・高齢者の交通安全、事故防止について ・適正就業について
2月13日 県社会福祉総合センター	連合会第2回安全適正就業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・安全就業優良センター表彰基準について
2月26日 県社会福祉総合センター	第2回事務局長会議（局長）	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回連合幹事会提出議案について ・県長寿社会づくり財団派遣事業実施規程の一部改正について ・平成26年度事業計画・収支予算（案）について

●安全・適正就業委員会

開催月日・場所	会議等の名称	内 容
7月11日 みどり市シルバー一本所	第1回安全・適正就業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長・副委員長の互選について ・平成25年度安全・適正就業推進事業計画（案）について ・就業現場の巡回について
7月18日 就業現場	安全・適正就業パトロール	<ul style="list-style-type: none"> ・就業の安全対策状況巡回
11月6日 シルバー農園	桐生シルバーとの合同刈払講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・連合会からの助成事業 20人参加（みどり市シルバー10人）
12月4日 みどり市シルバー一本所	第2回安全・適正就業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年年度当シルバー事故報告 ・平成25年度全国における事故報告 ・刈払い就業中における事故状況と事故撲滅対策について
2月6日・3月	安全・適正就業講習	<ul style="list-style-type: none"> ・刈払い実技講習会

7日 中島遺跡	会	103人参加
3月13日 みどり市シルバー一本所	刈払機安全衛生教育講習	・13人が受講 群馬労働局長登録教習機関 日立建機教習センター群馬教習所

●その他

開催月日・場所	会議等の名称	内 容
5月28日 館林市文化会館小ホール	(公社)館林市シルバー人材センター平成25年度定時総会・設立30周年記念大会(藤生理事長・松井局長)	・来賓として出席 ・事業協力者・役員・会員への感謝状贈呈及び表彰 ・記念講演
7月19日 中央大学駿河台記念館	派遣元責任者講習会	・シルバー連合が行う労働者派遣事業について ・労働者派遣法 ・労働基準法の適用に関する特例等について ・個人情報と人権
10月5日 ながめ余興場	法人設立10周年記念式典及びシルバーフェア2013	・シルバー貢献施設等への感謝状授与 ・記念講演 ・会員作品の展示即売
10月7日～8日 すみだ産業会館	平成25年度新任事務局長研修	・分科会による討議 ・事例発表 ・講義
10月29日 みどり市シルバー一本所	インフルエンザ予防接種	・会員等28人が接種
11月10日 桐生市シルバー	桐生市シルバーフェア(理事長・局長)	・地域へのPRと感謝祭
12月4日 みどり市シルバー一本所	就業開拓等巡回訪問	・連合会の就業機会創出員来所 ・実情把握・情報交換
12月1日 2日	親睦会旅行	・千葉県南房総白浜温泉 (会員35人、事務局6人)
2月4日 神奈川区民文化センター	関東ブロック役員・職員研修会 (松井局長他8人)	・お楽しみ 講師 柳家 三三 師匠 ・シルバー人材センター事業のあり方について 講師 城西大学経営学部教授 塚本 成美 氏
2月14日	親睦会新年会	・サンレイク草木

2月27日 シルバー本所	青パト講習会	・講師 桐生警察署生活安全課長 11人受講
-----------------	--------	--------------------------

●監査

監査月日・場所	監査者	内 容
5月1日 みどり市シルバー 本所	小林監査委員 古田島監査委員	・平成24年度会計監査

4 地域に根ざした事業運営と行政機関等との連携強化

(1) シニアワークプログラム（SP）事業

毎年、シニアの就職・就業を支援する無料講習会「シニアワークプログラム地域事業」を県シルバー連合会の委任事業として実施しているが、平成25年度も昨年度に続き「就農支援講習」に取り組み、夏野菜と冬野菜づくりを実施した。両講座とも人気が高く、両講座で34人の受講生が受講した。

開催日	会 場	講習会の名称	日数	時間	作物	修了者
5月13日 ～8月19日	シルバー本所・ 農園	就農支援講習 (夏野菜)	10日間	47時間	トウモロ コシ、枝豆	20人
9月2日 ～12月16日	シルバー本所・ 農園	就農支援講習 (冬野菜)	10日間	50時間	ダイコン、 白菜	14人

(2) 行政との連携強化

みどり市から委託を受けている「地域安全パトロール・環境パトロール事業」に加え、「道路・公園パトロール事業」（建設課）「林道パトロール事業」（農林課）を受託し、会員の就業につなげている。

5 普及啓発・広報活動の充実

(1) 普及啓発事業

シルバー人材センターの活動を正しく理解していただくためにも、広報活動は重要である。チラシ配布やポスター掲示のほかあらゆる機会をとらえ、シルバー事業の啓発を行ってきた。

(2) 広報・新聞への掲載依頼

みどり市広報・桐生タイムス・上毛新聞社等に情報提供を頻繁に行い、当センターの行事や会員の趣味・特技を掲載してもらおうよう、積極的に働きかけた。

(3) 「事務局だより」の発行

毎月1回「事務局だより」を発行して全会員に配布し、最新の情報を全員が共有できるように努めた。

(4) ホームページによる情報公開

インターネットホームページを常に更新するとともに、センターの定款や役員名簿を掲載し、情報公開に努めている。アクセス数は平成16年9月に開設以来、平成26年3月末で、8,402件に達した。

6 会員の確保と就業相談の実施

(1) 会員の増強

センター事業を推進するため、会員の確保は大きな課題である。日ごろから会員や役職員が積極的に勧誘・啓発活動を行ったが、目標の365人は達成することができなかった。

(2) 就業相談

毎月第4月曜日に入会説明会を行っているが、その機会を通じて、入会希望者の要望等を伺いながら就業相談を実施し、適材適所の就業先を見出せるように努めている、また、既会員の適正も最大限考慮し、就業率の向上に努めている。

7 安全・適正就業

(1) 安全就業の徹底

安全就業を推進するために、できる限り現場の巡回指導を実施し、安全意識の高揚を図った。また、当センターでの重篤事故はないものの刈払い機による石の飛散事故が多いいことから、就業者、事務局、安全・適正就業委員それぞれの責務を設け、事故防止に向けた一層の取り組みを推進することを確認した。

(2) 期間別目標の設定

前年度に引き続き期間別目標を定め、掲示板、倉庫に掲げたほか、事務局だよりにも掲載し、会員への浸透を図った。

期 間 (月)	目 標
4月、5月、6月	防護メガネの活用
7月、8月、9月	熱中症予防対策
10月、11月、12月	ヘルメットの着用
1月、2月、3月	現場の整理整頓

(3) 技能講習の実施

刈払機（草刈）作業中の事故が減少しない傾向にあるため、事故防止対策として刈払い作業を行う会員全てを対象に「刈払い講習会」を実施。また、「刈払機安全衛生教育講習会」を開催し、正しい機械の使い方を学んだ。

講習会には、13名の会員が参加し、修了証の交付を受けた（自己負担2千円、センター負担一人8千円）

(4) 熱中症予防対策

熱中症予防のチラシ及び飴の配布、朝礼の都度会員に水分補給を呼びかける等熱中症の予防対策を行った。

(5) 蜂刺され予防対策

蜂に刺されないように、「蜂に注意して下さい」のチラシを会員に配布して、①蜂の種類と刺す時期について、②蜂に刺されないために、③蜂に刺された時の症状、④蜂に刺されたときの応急措置、⑤症状が悪化した場合の措置、等を説明し蜂に対する知識を得る対策をした。

(6) 適正就業の確保

①会員の安全第一、②事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化を図り、「安全・安心」のシルバー事業の一層の展開に努めている。

8 事故発生状況について

(3) 当センターの事故状況について

平成25年4月～平成26年3月

	場 所	発生年月日	事故の内容	性別	年齢	賠償金額
1	大間々町地内 個人宅	H25.6.11 14:40頃	ツゲの選定作業中、使用していたセンター所有の植木バリカンに左手小指を接触し裂傷。縫合処置をする。	男	69歳	損害保険適用
2	笠懸町地内 ボートレー ス桐生駐 車場	H25.6.12 11:40頃	飛散防止ネット対策を行い草刈作業行っていたにも拘らず、走行中の車に飛散し車体に小さい傷ができた。	男	67歳	損害保険適用
3	大間々地内 (株)トーカン 管理地	H25.6.24 10:10頃	草刈作業中、石の飛散により、フェンス脇に訪問介護のため駐車してあ	男	72歳	損害保険適用

			った車両の右後部の窓ガラス破損。			
4	大間々地内 すが歯科医 院 畑	H25. 8. 1 8:45頃	草刈作業のため、トラックをバックで駐車する際、畑管を破損。	男	71 歳	自動車事故の 為、自己負担
5	笠懸町地内 鹿団地地内	H25. 8. 5 13:30 頃	草刈作業中、飛散防止ネットを飛び越え、駐車場内に停車中の車両（左助手席窓）を破損。	男	68 歳	損害保険適用
6	大間々地内 サニーヒル	H25. 9. 4 10:50頃	作業の為、駐車場に駐車中のシルバー所有のトラックに、サニーヒル納品業者のトラックがバックする際、後部に衝突。	男	71 歳	100%加害者加入 保険により 修理
7	桐生市地内 群馬大学	H25. 9. 19 10:10 頃	草刈作業中、石の飛散により、駐車してあった車両の助手席窓を破損。	女	63 歳	修繕費
8	笠懸町内 鹿団地地内	H25. 11. 19 13:30 頃	草刈作業中、駐車場内に駐車中の車両の後輪に刃が接触しタイヤ破損。	男	69 歳	修繕費
9	笠懸地内 笠懸公民館	H25. 11. 29	公民館から施錠確認のため渡されたマスターキーを、夜間管理業務終了後指定のポストに投函したが、翌日の担当会員がポストを開けたところ不明となっていた。	男	77 歳	負担について 市と協議中
10	大間々地内 個人宅	H25. 12. 19 13:30 頃	ガラス拭き掃除中、階段を踏み外し壁にぶつかり穴を開ける。	女	71 歳	損害保険適用
11	笠懸町内 競艇場駐 車場	H26. 2. 11 9:00 頃	積雪による溶融剤塩化カルシウム散布中転倒し骨折	男	67 歳	損害保険適用

9 交通事故防止対策

(1) 啓蒙活動の実施

県内の事故例や全国の交通事故原因の統計を基に、事務局だよりに掲載したり、毎朝朝礼で呼びかけたりして、交通事故防止を訴えた。

(2) しあわせドライブ2013に参加

群馬県交通対策協議会が主催する65歳以上を対象とする「高齢者しあわせドライブ2013」に48チーム144人が参加し、無事故・無違反を競い、交通安全意識を高めた。
このうち15チームが特別賞を受賞した。

(3) 黄色ウインドブレーカーの着用

以前から薄暮・夜間の危険防止として、黄色ウインドブレーカーをセンターで補助（個人負担1千円）・斡旋しているが、現在たくさんの会員が着用し、「シルバーカラー＝黄色」のイメージが定着した。

10 会員の福利厚生

(1) 健康管理

万が一病気にかかっても、早期発見・早期治療が大事であることから、市が実施する各種検診に積極的に参加するよう呼びかけてきた。また、インフルエンザの集団予防接種を10月29日に実施し、28人が接種した。

11 社会活動の推進

(1) 地域に根差した活動の一環として、10月4日（金）に、除草や清掃作業の奉仕活動を実施した。

ながめ公園 50人

12 指定管理者業務の推進

(1) 沿革

みどり市介護予防複合施設（いきいきセンター）は、みどり市シルバー人材センターが指定管理者として、平成18年度にみどり市から委託を受けた。この間、積極的に介護予防を考え、施設の有効活用、経費の節減に努力するとともに、各種団体がいつでも仲間と楽しく集うことができるよう、夜間使用にも積極的に対応してきた。

明るく清潔な環境を常に整えて、介護予防に貢献できる施設として、たくさんの市民の方々に利用していただくことをモットーに運営をしている。

また、平成23年度から、再度指定管理者として委託を受け、平成27年度までの5年間

管理を行う。

(2) みどり市大間々地区寿会連合会との連携

高齢者相談スペースは、町内各区の寿会（老人会）会員が月曜日から土曜日まで当番制で常駐しているため、高齢者の集う拠点として多数の市民が訪れて、施設の活用はもとより、街中の活性化にも寄与している。

(3) 施設の利用状況

①年間利用日数

利用室	利用団体数	利用者数
高齢者相談室	214	1,687
展示スペース	47	855
健康指導室	102	673
障害者自立室	170	1,076
健康増進室	431	3,864
食の自立室	27	383
合計	991	8,538

年間開館日数 345日

1日平均利用団体数 2.8

1日平均利用者数 24.7人

※調理室の利用については、利用が少ないことから昼間利用に算入。

②作品展示

「みどり市介護予防複合施設における美術工芸品等の展示に関する内規」に基づき、作品展示コーナーの積極的な活用を図るため、絵画・写真・手工芸品等の作品発表場所を提供し、たくさんの方々に利用されている。

③介護予防教室等の開催

みどり市社会福祉協議会主催の介護予防教室、みどり市ふれあいサポーター認知症予防教室、日本ダウン症協会の機能回復訓練等の会場として、活用されている。

④夜間利用の促進

就業会員に理解と協力を求め、夜間利用希望者にも積極的に対応し、たくさんの方に利用されている。